

〈自分たちでつくるみんなの学校 ～みんなが笑顔になる学校を目指して～〉



# 成美っ子

学校だより 令和6年度No.11

## 成美小学校児童のみなさんへ わくわくする気持ちを大切に

第5学年主任 六田 弘幸

およそ1か月後に、卒業式が行われます。6年生のみなさんは、どのような気持ちで毎日をごっていますか。「卒業までの友達との時間を大切にしたい。」「中学校に入学することが楽しみだ。」等、様々な気持ちを抱いていることと思います。

私事ではありますが、4月から長女が小学校に入学をします。現在、入学に向けて準備を進めています。まず、我が家では、学習機を購入するかどうかを話し合いました。最初は、「学習機を購入しても、使わないのではないか。」「子供部屋の広さを考えると、学習機は置けない。」「学習はリビングであればよい。」等、学習機は購入しないと考えていました。それでも、何度も話していくうちに、学習機を使うかは別として、子供が自由に使える空間があった方が、将来的によいのではないかと考えが変わり、学習機を購入することにしました。1月末に学習機が届くと、これまでは自分で整理整頓をしなかった長女が、使わなくなったもの(おもちゃ、保育園で作った工作、読まない雑誌等)を処分したり、長男と一緒に使う子供部屋をきれいに使えるように、物の置き場所を考えたりするようになりました。環境を整えることで、長女の心に入学への意識が芽生えたのかもしれない。

次に、学用品です。先日、半日体験入学がありました。小学校で使用する物が記載された資料をいただき、早速、家族で買いに行きました。筆箱や下敷き、消しゴム等を選ぶことは、長女にとって新鮮なことであり、とても楽しそうでした。買い物をした後は、いつもなら買い物袋を持ってほしいと言ってくるのですが、その時は購入した物を自分で大切に持ち運んでいました。ちょっとした行動の変化から、小学校入学への期待が膨らんでいるのだなと思いました。もちろん、長女だけでなく、私自身も長女の入学を楽しみにしています。子供が安心して小学校生活のスタートを切ることができるように、家族で協力して、子供の生活リズムや生活する環境を整えることを意識するようにしています。まだまだ、必要なものはたくさんありますが、子供と楽しみながら準備を進めていきたいです。(余談ですが、私の今の課題は、算数セットに名前シールを貼ることです。このような作業が想像以上に大変であることを、初めて知りました。まだまだ未熟者です…。)

進学や進級は、誰もがわくわくすることだと思います。その気持ちを大切に4月を迎えるためには、やはり準備が不可欠です。下学年のみなさんは、家族と一緒に準備を進めましょう。上学年のみなさんは、自分でできることと、家族の助けが必要なことを見極めながら準備を進めましょう。一人一人がわくわくした気持ちを持ち、新年度を迎えられることを願っています。

